

## アランマーレ 12月に能代でホーム戦 生徒企画、ゲーム後押し



### 松陽高生、物販など考案中

能代市の能代松陽高校（川村寿紀校長）の3年生が、バスケットボール女子Wリーグの3年生が、バで、生徒のアイデアを基にした企画を実践する。

・アランマーレ秋田のホームゲームを盛り上げようと、会場で行うイベントや物販の企画考案に取り組んでいる。12月に市総合体育館で開催され

アランマーレ秋田の試合会場を実施する企画について話し合う生徒ら

活用して実施。商業科の3年生46人が6グループに分かれ、企画書や予算をまとめた上で11月7日にプレゼンテーションする。

19日に行った初回のグループワークでは、アレステージ社の社員が各グループの話し合いを調整しながら、企画の方向性やターゲットにする年齢層を絞り込んだ。生徒からは地元食材を使ったラーメンを提供する案や、観戦中に片手で食べられるみそたんぽろを販売するアイデアが出た。

グループのリーダーを務める倉田歳さん（17）は「能代のイメージに合ったアイデアを出すのに苦労した。どうすれば来場者に喜んでもらえるのかをこれから考えていきたい」と語った。

（加藤龍太郎）